ＪＲ総連通信

2015年　2月16日　№1142

全日本鉄道労働組合総連合会（ＪＲ総連）　http://www.jr-souren.com

ＪＲ総連　厚生労働省・国土交通省へ要請行動！

各単組からの要求に基づく
政策課題の実現に向け訴える

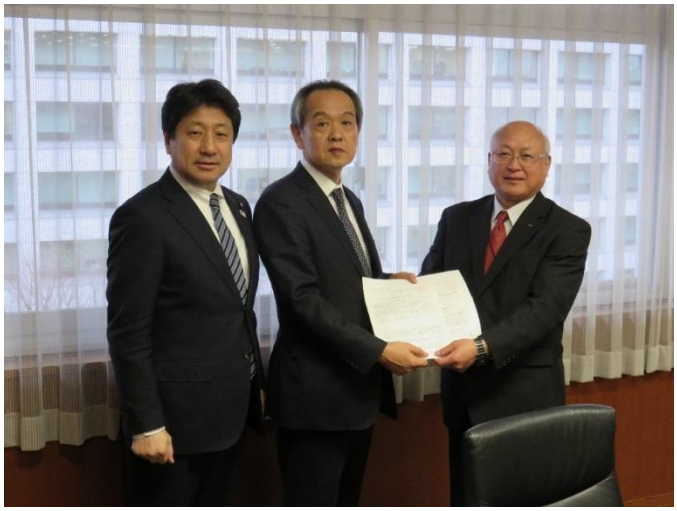
ＪＲ総連は、２月１３日、厚生労働省と国土交通省に要請行動を行った。ＪＲ総連から武井委員長をはじめ担当役員、各単組代表、田城参議院議員が参加した。

厚生労働省には①労働時間の規制緩和、②契約社員の雇用安定、③放射能危険区域での労働、④労働安全衛生法に基づく労働衛生管理、⑤自動車運転者の改善基準告示などの要請を行い、意見交換を行った。厚労省・土屋安全衛生部長からは「現場の声に基づく要請であり、限られた機会なので活かしていきたい」とあいさつがあった。

国土交通省には交通政策に関する要請と北陸新幹線開業に関する要請を行った。国土交通省・藤田鉄道局長より「鉄道の役割は重要であり、安全・安定輸送の課題など省にも使命がある。良い意見交換の場としたい」とあいさつがあった。

意見交換では①ＪＲ３島・貨物の完全民営化と経営課題、②地域鉄道の維持・活性化、③安全・安定輸送の確立、④災害・震災対策の確立、⑤バスに関わる事項、⑥観光に関わる事項、⑦北陸新幹線開業に関わる事項など課題の共有化と要求実現に向けた活発な議論が展開された。

ＪＲ総連は今後も政策課題の実現に向けて田城参議院議員、各単組と連携し取り組んでいく。

厚労省・土屋安全衛生部長に要請書を手渡す

国交省・藤田鉄道局長に要請書を手渡す